

しょう しゃ じ き そ ちようさひよう かぞくよう  
障がい者(児)基礎調査票 (家族用)

(お答えいただく前に)

○ この調査票は、障がいのある方のご家族などの親族の方がお答えください。

○ この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますのでご安心してお答えください。

○ お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。

○ この調査は令和元年12月1日現在の状況でお答えください。

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

おおさか し ふく し きょく しょう しゃ し きく ぶ しょう ふく し か たんとう  
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 (担当: ○○・○○)

でんわ 電話 06-6208-8071 ファックス 06-6202-6962

おおさか し けんこう きょく けんこう すいしん ぶ けんこう たんとう  
大阪市健康局 健康推進部 ころの健康センター (担当: ○○)

でんわ 電話 06-6922-8520 ファックス 06-6922-8526



この調査票で「あなた」とは障がいのある方のご家族の方のことです

1 あなたのことについておたずねします。

問1 あなたの満年齢はおいくつですか。次の  にお書きください。

さい  
歳

問2 障がいのある方との続柄についておたずねします。

あなたは、障がいのある方からみて、次のうちどなたにあたりますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 親
2. 子
3. きょうだい
4. 配偶者（夫または妻）
5. その他の親族など

問3 あなたの健康状態についておたずねします。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 健康（特に体調が優れないところはない）
2. 入院や通院はしていないが、体調が優れない
3. 通院中
4. 入院中

とい 問4 あなたの収入状況についておたずねします。

あなたが得ている主な収入は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 給料・報酬（一般企業など）
2. 事業収入（自営業など）
3. パート・アルバイト
4. 年金・手当
5. 生活保護費
6. 財産収入（家賃や利子収入など）
7. 親族の扶養または援助
8. その他（ ）

とい 問5 障がいのある方は現在、どちらにお住まいですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

ただし、障がいのある方が現在施設に入所されている場合は、入所する前に住まれている区を選んでください。

- |          |         |          |          |
|----------|---------|----------|----------|
| 1. 旭区    | 2. 阿倍野区 | 3. 生野区   | 4. 北区    |
| 5. 此花区   | 6. 城東区  | 7. 住之江区  | 8. 住吉区   |
| 9. 大正区   | 10. 中央区 | 11. 鶴見区  | 12. 天王寺区 |
| 13. 浪速区  | 14. 西区  | 15. 西成区  | 16. 西淀川区 |
| 17. 東住吉区 | 18. 東成区 | 19. 東淀川区 | 20. 平野区  |
| 21. 福島区  | 22. 港区  | 23. 都島区  | 24. 淀川区  |

問6 障がいのある方の満年齢はおいくつですか。次の  にお書きください。

さい  
歳

問7 障がいのある方の障がいは、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体障がい
2. 知的障がい
3. 精神障がい
4. 発達障がい ※1
5. 高次脳機能障がい ※2
6. 難病 ※3

- ※1 発達障がい・・・自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい、その他のこれに類する脳機能障がいであって、その症状が通常低年齢において発現するものを言います。
- ※2 高次脳機能障がい・・・頭部の病気や事故により脳に損傷を受け、その後遺症として、記憶・意思・感情などの高度な脳の働きに障がいが見られる状態を言います。
- ※3 難病・・・治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病で厚生労働省が定める361疾病を言います。

問8 障がいのある方の障がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 身体障がい者手帳1級
2. 身体障がい者手帳2級
3. 身体障がい者手帳3級
4. 身体障がい者手帳4級
5. 身体障がい者手帳5級
6. 身体障がい者手帳6級
7. 療育手帳A
8. 療育手帳B1
9. 療育手帳B2
10. 精神障がい者保健福祉手帳1級
11. 精神障がい者保健福祉手帳2級
12. 精神障がい者保健福祉手帳3級
13. 持っていない

とい 問9 <sup>しんたいしやう</sup> <sup>しやてちやう</sup> <sup>も</sup> <sup>かた</sup> <sup>かそく</sup> <sup>かた</sup> **身体障がい者手帳をお持ちの方の家族の方におたずねします。**

<sup>しやう</sup> <sup>かた</sup> <sup>しやう</sup> <sup>しゆるい</sup> <sup>ぶ</sup> <sup>い</sup> <sup>つぎ</sup>  
障がいのある方の障がいの種類（部位）は次のうちどれですか。

<sup>ばんごう</sup> <sup>まる</sup>  
**あてはまる番号すべてに○をつけてください。**

1. <sup>しかくしやう</sup> <sup>め</sup> <sup>ふじゆう</sup>  
視覚障がい（目が不自由）
2. <sup>ちやうかくしやう</sup> <sup>へいこう</sup> <sup>きのうしやう</sup> <sup>みみ</sup> <sup>ふじゆう</sup>  
聴覚障がい・平衡機能障がい（耳が不自由）
3. <sup>おんせい</sup> <sup>げんご</sup> <sup>き</sup> <sup>のうしやう</sup> <sup>こえ</sup> <sup>で</sup>  
音声・言語・そしゃく機能障がい（声が出ない、ものがかめない）
4. <sup>したいふじゆう</sup> <sup>て</sup> <sup>あし</sup> <sup>ふじゆう</sup>  
肢体不自由（手や足が不自由）
5. <sup>ないぶしやう</sup> <sup>しんぞう</sup>  
内部障がい（心臓）
6. <sup>ないぶしやう</sup> <sup>じんぞう</sup>  
内部障がい（腎臓）
7. <sup>ないぶしやう</sup> <sup>こきゆうき</sup>  
内部障がい（呼吸器）
8. <sup>ないぶしやう</sup> <sup>また</sup> <sup>ちよくちやう</sup>  
内部障がい（ぼうこう又は直腸）
9. <sup>ないぶしやう</sup> <sup>しょうちやう</sup>  
内部障がい（小腸）
10. <sup>ないぶしやう</sup> <sup>めんえき</sup> <sup>きのうしやう</sup>  
内部障がい（免疫機能障がい）
11. <sup>ないぶしやう</sup> <sup>かんぞう</sup>  
内部障がい（肝臓）

とい 問10 <sup>しやう</sup> <sup>かた</sup> <sup>じりつしえんいりやう</sup> <sup>せいしんつういん</sup> <sup>じゆきゆう</sup>  
障がいのある方は自立支援医療（精神通院）を受給されていますか。

<sup>ばんごう</sup> <sup>まる</sup>  
**あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。**

1. <sup>じゆきゆう</sup> 受給している
2. <sup>じゆきゆう</sup> 受給していない

## 2 介助等かいじょなどに関わかかっておたずねします。

問11 あなたが、障しょうがいのある方かたに介助かいじょしていることは何なんですか。

あてはまる番号ばんごうすべてに○まるをつけてください。

1. 外出がいしゅつする時ときの介助かいじょ
2. 入浴にゅうよくする時ときの介助かいじょ
3. 食事しょくじの介助かいじょ
4. 排泄はいせつの介助かいじょ
5. 着替えきがの介助かいじょ
6. 調理ちょうり・掃除そうじ・洗濯せんたくなどの支援しえん
7. 通院先つういんさきでの介助かいじょ
8. 入院先にゅういんさきでの介助かいじょ
9. 医療的いりょうてきケア
10. コミュニケーションしえん支援
11. 見守りみまも、声かけこえ
12. その他た（）
13. 介助かいじょをしていない、介助かいじょの必要ひつようがない





問13 あなたは、障がいのある方を介助するうえで困っていることや不安なことはありませんか。

**あてはまる番号すべてに○をつけてください。**

1. 通所先などへの送り迎えがたいへん
2. 経済的なこと
3. 他の用事をする時間がない
4. 相談をする相手がない、または相談しにくい
5. 同居している他の高齢者・障がいのある方・乳幼児などの世話
6. 病気・高齢などで健康・体力が不安
7. ストレスなどの精神的な負担が大きく、介助ができない
8. いつまで介助できるかが不安
9. 障がいや病気に対する情報の不足
10. どのようなサービスを利用できるかわからない
11. 介助（医療的ケアなど）を代わってもらえる人がいない
12. 深夜帯の介助（医療的ケアなど）により、睡眠が十分にとれない
13. 特にない
14. その他（上記以外で困っていることなどお書きください）

問14 障しょうがいのある方は普段、日中の時間にっちゅう じかんをどのように過すぎしていますか。

あてはまる番号ばんごうすべてに○をつけてください。

1. 保育所ほいくしょ、幼稚園ようちえん、小学校しょうがっこう、中学校ちゅうがっこう、高等学校こうとうがっこう、特別支援学校とくべつしえんがっこう、大学だいがくなどに通かよっている
2. 一般企業いっぽんきぎょう、自営業じえいぎょう、在宅勤務ざいたくきんむなどで働はたらいている
3. 通所事業つうしょじぎょうなど障がい福祉しょう ふくしに関するサービスかんなどを利用りようしている
4. 趣味しゅみ、スポーツ、レクリエーションなどの活動かつどうをしている
5. 地域活動ちいきかつどう、ボランティア活動かつどうなどに参加さんかしている
6. ほとんど外出がいしゅつせずに、家いえにすることが多いおお（在宅勤務ざいたくきんむしている方は除かたく）
7. 病院びょういんに入院にゅういんしている
8. 施設しせつに入所にゅうしょしている
9. その他た（ )

問15 問14で、「**1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学など**

通っている」に○をつけた方におたずねします。

障がいのある方が通われている学校などは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所
2. 幼稚園
3. 認定こども園
4. 小・中学校 (通常学級)
5. 小・中学校 (特別支援学級)
6. 特別支援学校
7. 高等学校
8. 高等支援学校
9. 大学
10. その他 ( )

問16 問14で、「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学など

に通っている」に○をつけた方におたずねします。

現在通学等をしていて思うことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 療育、教育、訓練、支援等の情報が足りない
2. 通園、通学先での介助（トイレ・食事など）が不十分
3. 通園、通学先等への送迎にかかる負担の軽減
4. 通園、通学先等での指導・支援の仕方が心配
5. 友達との関係づくりがうまくできない
6. 学校卒業後の進路が心配
7. 余暇の過ごし方に困っている
8. 長期休暇の過ごし方に困っている
9. 医療的なケアが受けられない
10. 特にない
11. その他（ )

とい  
問17 とい 問14 で、「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、特別高等学校、支援学校、

大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

放課後等の過ごし方は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童いきいき放課後事業
2. 放課後児童クラブ（学童保育）
3. ファミリーサポートセンター事業
4. 医療型児童発達支援
5. 福祉型児童発達支援
6. 放課後等デイサービス事業
7. 短期入所（ショートステイ）
8. 日中一時支援
9. 子育てサークルなど地域の子育て支援
10. その他（ ）
11. 特に利用していない

問18 問14 で、「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、

大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

あなたが障がい児福祉に関するサービス等を利用して思うことは、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用時間・利用量が足りない
2. 事業所が足りない・職員が足りない
3. ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分
4. サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい
5. 利用時の手続きがわかりにくく煩雑である
6. 障がいの状態に応じたサービスが提供されない
7. 通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい
8. サービス利用料の負担が大きい
9. その他 ( )
10. 特にない

問19 問14 で、「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方

は除く）」に○をつけた方におたずねします。

家にいることが多いのは、どこに原因があると考ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 心身状況がよくないため
2. 他者との関わりに不安がある
3. 昼夜逆転している
4. 外出時や外出先での支援をたのめる人がいない
5. 出かけるところがない
6. 経済的な問題で外出できない
7. 原因がわからない

8. その他 ( )

問20 問14で、「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い(在宅勤務している方

は除く)」に○をつけた方におたずねします。

家にいることが多いことで、日常生活で困っていることは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族に対して拒否があるため、コミュニケーションがとれない
2. 必要な医療を受けられない
3. 昼夜逆転していることで生活リズムがあわない
4. 一緒にいる時間が長く自分の時間が取れないため、気が休まらない
5. 家族への支配的な言動
6. 家庭内暴力、器物破損
7. 自傷行為や食の異常行動
8. 本人が社会参加できないことに不安がある
9. 経済的な問題
10. サービスの時間が足りない
11. 家族などで相談できる相手がない(どこに相談していいかわからない)
12. 特にない
13. その他 ( )



問21 問14で、「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。

は除く)」に○をつけた方におたずねします。

ご家族として、どんな支援や取り組みがあればいいと思いますか。あてはまる

番号すべてに○をつけてください。

1. 外出時障がいを理解してくれる人の同伴
2. 話し相手になる人の訪問
3. 気軽に連絡ができる電話窓口や連絡できるSNSなど
4. 自由に安心して参加できる居場所
5. 困った時や情報が欲しい時に相談にのってくれる相談専門窓口や訪問
6. 通院できない時の往診
7. 経済的な支援
8. その他（ )
9. 特にない



## 4 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問23 あなたは、家族の立場からみて、障がいのある方が、障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じていると思った時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時  
(具体例: )
2. 働こうとした時、働いている時  
(具体例: )
3. 趣味・スポーツなどの活動をする時  
(具体例: )
4. 公共交通機関を利用する時  
(具体例: )
5. 公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時  
(具体例: )
6. 福祉サービスを利用する時  
(具体例: )
7. 医療機関を利用する時  
(具体例: )
8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時  
(具体例: )
9. 住宅の購入または住宅に入居する時  
(具体例: )
10. 政治活動や選挙に参加する時  
(具体例: )
11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時  
(具体例: )
12. 買物や外食などをする時  
(具体例: )
13. その他  
(具体例: )
14. 特にない

問24 障がい<sup>しょうがい</sup>を理由<sup>りゆう</sup>とした差別<sup>さべつ</sup>や偏見<sup>へんけん</sup>をなくすためには、どのようなことが必要<sup>ひつよう</sup>だと思<sup>おも</sup>いますか。ご自由<sup>じゆう</sup>にお書<sup>か</sup>きください。

問25 あなたは、災害時<sup>さいがいじ</sup>などに備え<sup>そな</sup>え、日ごろ<sup>ひ</sup>からどのような準備<sup>じゆんび</sup>をしていますか。  
あてはまる番号<sup>ばんごう</sup>すべてに○をつけてください。

1. 水<sup>みず</sup>・食料<sup>しょくりょう</sup>・日用品<sup>にちようひん</sup>・医薬品<sup>いやくひん</sup>などの準備<sup>じゆんび</sup>ができている
2. 避難所<sup>ひなんしょ</sup>までの経路<sup>けいろ</sup>や方法<sup>ほうほう</sup>の確認<sup>かくにん</sup>ができている
3. 家族<sup>かぞく</sup>や親族<sup>しんぞく</sup>などに手助け<sup>てだす</sup>が求め<sup>もと</sup>られるようにしている
4. 特に<sup>とく</sup>していない  
(具体的な理由<sup>ぐたいてき りゆう</sup>： )
5. その他<sup>た</sup> ( )



問27 <sup>とい</sup>あなたが<sup>さいがいじ</sup>災害時などの<sup>きんきゆうじ</sup>緊急時に<sup>きようりよく</sup>協力を<sup>もと</sup>求めることができる<sup>あいて</sup>相手はどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. <sup>ゆうじん</sup>友人・<sup>ちじん</sup>知人・<sup>しよくぼ</sup>職場の<sup>どうりよう</sup>同僚
2. <sup>きんじよ</sup>近所の人・<sup>ちいき</sup>地域の人
3. <sup>くやくしよ</sup>区役所・<sup>ほけんふくし</sup>保健福祉センターの<sup>しよくいん</sup>職員
4. <sup>ほいくしよ</sup>保育所・<sup>ようちえん</sup>幼稚園・<sup>がっこう</sup>学校の<sup>しよくいん</sup>職員
5. <sup>いりようきかん</sup>医療機関の<sup>しよくいん</sup>職員
6. <sup>ふくし</sup>福祉サービス<sup>じぎょうしよ</sup>事業所などの<sup>しよくいん</sup>職員
7. <sup>しょう</sup>障がい者<sup>しゃきかん</sup>基幹<sup>そうだんしえん</sup>相談支援センター・<sup>そうだんしえんじぎょうしよ</sup>相談支援事業所・<sup>そうだんきかん</sup>相談機関の<sup>しよくいん</sup>職員
8. <sup>しょう</sup>障がい者<sup>しゃだんたい</sup>団体や<sup>かそくかい</sup>家族会の人
9. <sup>みまも</sup>見守り<sup>そうだんしつ</sup>相談室の<sup>しよくいん</sup>職員
10. その他 ( )
11. <sup>きようりよく</sup>協力を<sup>もと</sup>求めることができる<sup>あいて</sup>相手がない

と  
問28 あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプサービスの充実
2. 日中活動の場の充実
3. ショートステイサービスの充実
4. グループホームの充実
5. 相談支援体制の充実
6. 障がい福祉サービスの利用者負担の軽減
7. 地域移行支援（※1）の充実
8. 就労支援の充実
9. 所得の保障
10. 交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備
11. 暮らしやすい住宅の整備
12. 保健・医療・リハビリテーションの充実
13. 障がいの特性に配慮した情報提供の充実
14. 外出時の支援の充実
15. 趣味・余暇活動の場の確保
16. 高齢障がい者支援の充実
17. 夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保
18. 地域での見守り体制の充実
19. 障がいに対する理解を深めるための啓発・広報の充実
20. 成年後見制度などの権利擁護の充実
21. 災害時などの緊急時の防災対策
22. 差別解消の推進
23. 子育て等の支援の充実
24. 認定こども園・幼稚園・保育所等への入所・入園や入学等の受け入れ体制の整備
25. 親なき後の支援の充実
26. その他（ ）
27. 特にない

※1 ちいきいこうしえん 地域移行支援・・・しせつ びょういん 施設や病院を出て、じぶん す 自分の住みたいところでく 暮らすためのしえん 支援です。

問29 しょう 障がい者しゃし さくぜんぱん 施策全般についていけん ご意見などがありましたら、じゆう か ご自由にお書きください。

ご協きょうりょく 力ありがとうございました。

「ほんにんようちょうさひょう 本人用調査票」もいっしょに返送用封筒に入れて、

きって は 切手を貼らずにれいわがんねん 令和元年12月20日が (金)か きん までにポストにお入れください。